NagoyaGRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ
NAGOYA YMCA 35-16 DAIKANTYO HIGASIKU NAGOYA 460-0002 JAPAN

国際会長主題	「世を照らす光となろう」
ｱｼﾞｱ会長主題	「歳月はＹｓをワイズ（賢者）にする」
西日本区理事主題	「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」
中部部長主題	「前へ！声を掛け合い！」
クラブ会長主題	「出会い、絆を大切に」

がんばれ日本　がんばるワイズ

2012年９月号

―――――――――――＜今月の聖句＞―――――――――――

何事も利己心や虚栄心からするのではなく、へりくだって、互いに相手を自分よりも優れた者と考え、めいめい自分のことだけでなく、他人のことにも注意を払いなさい

フィリピの信徒への手紙２章３～４節

名古屋グランパスホームページ　http://www5.ocn.ne.jp/~ysmen/

2012年9月例会ご案内

◎第一例会

と　き：９月１１日(火)
ところ：名古屋ＹＭＣＡ
時　間：１９：００～
「ユースコンボ in ノルウェー報告会」
講師：坂倉央輝　君
ﾄﾞﾗｲﾊﾞｰ：信田君、佐藤君
ノルウェーで開催されたワイズメン国際大会に、ユースコンボとして参加された坂倉央輝君のホットな話題が提供されます。ユースの目線で見たワイズ国際大会・ノルウェーはどう映ったのでしょうか。

◎第二例会

と　き　：９月２９日（土）～３０日（日）
ところ　：　富士山５合目　佐藤小屋
時　間　：１５：３０～

◎六甲部部会

と　き　：９月８日（土）
場　所　：ホテル竹園芦屋

◎京都部部会

と　き　：９月９日（土）
場　所　：ウエスティン都ホテル京都

◎中西部部会

と　き　：９月１５日（土）
場　所　：ホテルグランビア大阪

◎阪和部部会

と　き　：９月２２日（土）
場　所　：たかつガーデン

◎西中国部部会

と　き　：９月２９日（土）
場　所　：広島ＹＭＣＡ

８月例会	例会出席状況				ＢＦポイント		クラブファンド（８月）	
	在席者	14名	第１例会	8名	当月・切手		ニコBOXノート	
	例会出席者	14名	第２例会	9名	当月・現金		感謝ファンド	
	当月出席率	100％	その他	14名	累計		累計	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
＝強い義務感を持とう。義務はすべての権利を伴う＝

第　一　例　会　報　告

日　時：２０１２年８月７日（火）
場　所：名古屋ＹＭＣＡ
出席者：阿部、早川、荒川、服部、坂野、坂本、
　　松原、高田
ゲスト：四日市クラブ　大西、後藤

坂野清治

今回の第一例会は来年６月に中部で開催される、西日本区大会のお願いに、四日市クラブの大西さん、後藤さんがゲストでお見えになりました。
西日本区大会の役割分担等のお手伝い要請に名古屋の各クラブを回られています。

例会の議事
１．９／２９～３０の富士山合同例会の参加者確認及び打ち合わせ。
２．８／５日和田まつりの報告。
３．阿蘇ＹＭＣＡ等への支援要請について。
４．１１／３～４仙台被災地訪問の打ち合わせ。
５．ＩＢＣ，ＤＢＣについて。
６．ＹＭＣＡへの寄贈備品費について。
７．その他連絡事項。
以上を盛りだくさんの議題に阿部会長の主導で時間一杯まで話し合いがなされました。

第　二　例　会　報　告

日 時：２０１２年８月２３日(木) ＰＭ７：００～
場　所：アンナンブルー　（ベトナム料理）
出席者：阿部、荒川、坂口、松原、早川、高田、
　　坂野、三井、佐藤、
ゲスト：早川メネ、松原メネ＆コメ、柴田、

メンバー家族も満足しました。

佐藤嘉晃

８月の第２例会は、残暑まだまだ厳しいなか、元気をつけようと、急遽、納涼会が金山駅南にあるベトナム料理店「アンナンブルー」で開かれました。
一番乗りの三井さんは、この暑さに、阿部会長の到着を待ちきれず、思わずひとくちいきそうに!!
二つのテーブルに分かれ、香菜、野菜、魚介がふんだんに使われた料理を楽しみました。
一つのテーブルでは、この夏の三井宅のカラス撃退作戦の話に大盛り上がりしたり、これまた、三井家の娘さんのストーカー話に聞き入ったりしていました。　もう一つのテーブルでは、松原夫妻のヨーロッパ珍道中に笑いが絶えないようでした。
最後に、坂口さんから、お店のドレッシングのプレゼントが皆にありました!!これで、たくさんお野菜を食べて、残り少ない夏を乗り切りましょう!!!

これで明日からの猛暑に耐えられるかな

日和田お祭りキャンプ

日　時：２０１２年７月２１日（土）～２２日（日）
場　所：名古屋ＹＭＣＡ日和田キャンプ場
出席者：荒川、服部、早川、信田

信田伊知郎

今年も年に一回のお祭りキャンプのお手伝いに日和田へとやってまいりました。

標高が高いために思った以上に気候がよく、雨が降ると肌寒く感じるほどに。

山中でなかなか携帯の電波状況がよろしくないために去年までは携帯電話の使用に苦労していましたが、今年は荒川さんがポケット Wi-Fi を持ってきてくれたのと、YMCA 側も Wi-Fi を契約して持ってきてくれていたので、ネット環境が充実してました。

天気予報などの情報がすぐに手に入るということは非常にありがたいことですが、連絡が取れない事や情報が手に入らない状況に不安やストレスを感じるということは、ある意味現代病の一つかもしれませんね。

お揃いのＹＭＣＡＴシャツで活動開始です

今年も我がグランパスはお祭りにヨーヨー釣りでの参加をしました。

前日に降った雨が翌日まで残るのではないかと不安でしたが、朝になってみると気持ちがいい天気に。当日に応援で駆けつけてくれたグランパスメンバーとともに子供たちを迎えるための準備。子供たちもヨーヨー釣りを楽しんでおりましたが、リーダーたちにもヨーヨー釣りを勧めてみたところ、思った以上に楽しんでくれていました。

やはりお祭りという雰囲気に参加するというのは子供たちに限らず、いくつになっても人を楽しませてくれるものなのですね。子供たちに限らず、参加した全員の思い出に残れば幸いです。

しかし日和田キャンプ場も使用されている時期は、実質夏休みの期間に幼児から中学生程の年齢層向けのプログラムだけで、少しもったいないような気もします。

敷地はかなり広いのですが、人出が足りないので一部を除いて整備しきれていません。大規模のイベントには向いていない場所かもしれませんが、大人向けの中小規模のイベントあたりを今後企画しても面白いのではないかと思います。たとえば地震などの災害時における、避難した際の訓練とかなど。
日和田ロッジの 30 周年を迎え、今後の有効的な活用を考えていってもよいのではないかと感じました。

小さなキャンパー達と一緒に朝食です

第７０回 ワイズ国際大会

吉田一誠

今年で七十回目を迎える、国際大会がノルウェーのスタバンゲルの八月二日から五日まで開催されました。

スタバンゲルは、日本ではオスロやベルゲンほど名前が知られていませんが、オスロから三百五十キロ、ベルゲンからは二百キロ程離れた、スカンジナビア半島の南のはしにあるノルウェー第四の都市で

す。北海油田が発見されて以来、この街は石油掘削のためのプラットフォーム、運搬などの船舶機器の供給拠点となり、工業都市として発展しましたが、街自体は古くから繊維や、漁業などで栄えたこともあり、古い街並みも残り、フィヨルド観光の一つの拠点としての、観光地でもあります。

大会はこの街のフォーラムという国際会議場で開かれました。

Roster に乗っている大会登録者 750 名(期限までに申し込んだつもりでしたが私は不運にも申し込みが遅いということで、名簿もれ?),最大はノルウェーの 181 名、続いて隣の国デンマークから 127 名、日本からはそれに続く 115 名が登録、インド 41 名、韓国 16 名､USA44 名などは少し寂しい感じでしたが、台湾からは 45 名の参加があったようです。それぞれに国の経済事情、ワイズ事情などいろいろあるかと思いますが、北欧は少し遠い！のかもしれません。開会式、議事、閉会式などは極めて伝統的な形で運営されていました。

最初の日の晩餐会は会場の中で型通りの着席の会食でしが、二日目はノルウエーのワイズメンバーの家庭でディナーという趣向でした。

夕方、グループ分けに従い、ホストの車やバスにそれぞれ便乗。私達のグループはデンマーク人の夫婦、ロシア人の夫婦、スエーデンの女性一人、それに日本から佐藤茂美さん(東京クラブ)と我々三人(私と家内と孫、)合わせて九名で、地元メンバーの Tveit さんの家庭に向かいました。Tveit さんの御宅では奥さん、この日の手伝いにために来られた娘さん、それにもう一人ノルウエー人で近くに住んでいるワイズ女性メンバー、イラシミネさんがの歓迎を受け、お手伝いの娘さんを除いて、総勢十二人で食卓を囲み会食をしました。

Tveit さん夫妻は元小学校の先生をしておられたそうですが、今は引退して、マンションに住んでおられます。九階にある広々とした部屋からは夕日が沈む素晴らしいフィヨルドに続く海や島が眺められ何とも羨ましい環境でした。

食事はメロン添え生ハムの前菜から始まり、サーモンステ酢モミなどの付け合せ沢山のメインコース、いずれも大変美味しい家庭料理でした。美味しさと、楽しい雰囲気に､勧められるままにみんなお代わり、大満足、最後はアイスクリームに自家製の野いちごやベリーで作ったソースをかけてデザートを頂きました。これだけのものを用意してくださった Tveit さんのご家族の準備は大変であったと想像しますが、それも含めて素晴らしいもてなしを受けたこの晩餐会が一番印象に残っています。ありがとうございました。

三日目の晩餐会はスタバンゲルから二時間ほど離れたところにある、洞窟内のレストランで開かれましたが、移動途中から降り始めた激しい雨で途中に予定されていたプログラムも変更を余儀なくされ、雰囲気も味も申し分ない会食でしたが少し間延びした大変長い進行に、ほとんどの人がウンザリ？準備された人には申し訳ないのですが、少々不完全燃焼の幕切れでした。

荒川さんから連絡を受けていた坂倉央輝さんとは洞窟レストランにに向かう途中の土砂降りの雨の中でやっと会うことができ、写真など会場で撮ろうと約束したのですが、探し出せず、そのままになってしまいました。本当にすみません。

ともあれ、私にとっては、この地域を含めて北欧には仕事をしていた時代に何度も訪れ、一度自由な旅をして見たいと思っていました。二週間ほどでしたが､この大会を機にその夢が叶いました。加えて、八月七日には七十歳の誕生日をデンマークのレゴランドホテルで迎えることもできました。感謝です。

部　会　参　加　報　告

荒川恭次

今年は、西日本区事業主任、西日本区大会実行委員会等々、各部会に参加する機会が最も多い年かと思います。これを前向きに良い機会ととらえ、各地域のワイズ活動をつぶさに勉強するとともに、懇親を深めて今後のグランパスクラブ活動の糧にできた

らと思います。では部会開催第一号の「びわこ部部会」から順次紹介します。

「びわこ部部会」
開催部：びわこ部
開催日：2012 年 8 月 25 日（土）
場　所：ホテルニューオウミ

西日本区大会アピールの中部各ワイズ

井之上びわこ部部長の挨拶

「中　部　部　会」
開催部：中部
開催日：2012 年 8 月 26 日（日）
場　所：名鉄ニューグランドホテル

荒川中部部長の挨拶

部会参加のグランパス面々

グランパスタオルも盛況のうちに完売しました

報　告（ファンド担当）

三井秀和

8 月 26 日(日)名古屋駅名鉄ニューグランドホテルにて開催された第 16 回中部部会にて今期初めてのグランパスクラブとしてファンド活動を実施致しました。

グランパスとして設立来初めて作成した深紅のグランパスタオルを販売し、クラブファンド趣旨をご理解いただいた各部会参加メンバーのご厚意をいただき予算化していた 20 本を大きく上回る 30 本 30,000 円のファンドが集まりました。

当初予定していた 20 本を上回る 30 本は早々完売しファンド委員としては安心致しましたが、これからファンド年予算額 26 万に向けて随時、ファンド活動を進めていきたいと思いますので、各位には趣旨

ご理解の上、絶大なご支援をお願いいたします。当面、9 月の富士山例会、10 月の根の上祭り、11 月のチャリティーランの絶好な機会がありますのでメンバーには強力なご支援をお願いいたします。

ゴールドコースト家族旅行

阿部一雄

長男が今年度で大学を卒業になるため、家族全員で旅行に行けるのも最後の機会と思い、オーストラリアに家族旅行に行くことにしました。

ゴールドコーストには奥さんがオーストラリア人の友人が永住しており、彼の家に家族全員でお世話になることにしました。アメリカなどと同様に、総じて家の大きさは大きく、ゴールドコーストではプール付きの家も珍しくないようでした。

航空券は LCC の Jet スターを使いました。LCC でもお盆前後は結構価格が高く、思ったより費用がかかりました。皆さんもご存じの通り、南半球では太陽は東から登り、北に登った後、西に沈みます。方向感覚が南と北で真逆であったため、最後まで慣れませんでした(笑)

オーストラリアと言えば、やっぱりコアラとカンガルー。滞在中、その友人家族に現地の案内も依頼していたため、観光地を効率良く案内してくれて、大助かりでした！

ヘリコプターにも乗り、ゴールドコーストを一望できました。オーストラリアは 2300 万人しか住んでいないので、自然はやはり豊か。ゴールドコーストやブリスベン付近は亜熱帯気候のお陰で冬でも最低気温は 10 度くらいで、日中は 20 度以上になります。日本車は珍しくないのですが、オーストラリア国産のホールデンやフォードも多く走っています。

全体的に自動車の流れはのんびりした雰囲気で、バカみたいに走っている車がいないのは、ちょっと以外でした(笑)　物価は以外と高くて、ペットボトルの水が日本で 100 円とした場合、オーストラリアでは 150 円位していたのは驚きです。

住宅は日本と比べられない程の広さでしたが、10 年前に比べ、オーストラリアでは価格が２倍以上になってしまったと、友人は嘆いていました。ゴールドコーストはオーストラリア国内でも特殊なところうであり、ハワイのようなリゾート地だそうです。気候はいいけど、物価が高く、主だった産業も無いことから、生活するのには大変そうに見えました。オーストラリアの学生さんには宿題も塾も無いそうです。

のびのびと子どもを中心に暮らしていたのが印象的でした。６日間お世話になったご家族と、本当に楽しい時間を過ごせました。

ＹＭＣＡだより

連絡主事　坂本清則

８月のお盆過ぎに、福島県から愛知県に避難されている５家族の皆さんと日和田でファミリーキャンプを行ないました。子どもも大人も、大自然のなかで虫取りや川遊びを楽しみました。大人たちは深夜までおしゃべりをして県外避難のストレスを発散されていました。

また、キャンプファイヤーとその後の降るような星空に心を洗われるなか、これからの行く末をそれぞれが思い浮かべているようで、身につまされる思いでした。帰路には高山の観光も楽しんでもらい、それぞれの夏の思い出とともに自宅へと戻って行かれました。支援の方法はいろいろあるでしょうが、YMCA ならではの支援であったと思います。

そ　の　他

1．今月の誕生日

happy birthday

下村　明子（　２日）
坂本　清則（　７日）
松原　　誠（２４日）
荒川　恭次（２５日）

congratulation!

2．西日本区強調月間

９月度強調月間　Menettes

各クラブ会員は例会にメネットを誘いましょう
Have Fun With Menette（メネットと共に楽しく）

野村靖子メネット事業主任（名古屋東海）

3．例会等出席状況

No.	氏　名	8／7 第一例会	8／23 第二例会	8／4-5 日和田	8／2-5 国際大会	8／25 びわこ部会	8／26 中部部会
1	阿部　一雄	○	○				○
2	荒川　恭次	○	○	○		○	○
3	坂口　功祐		○				
4	佐藤　壽晃		○				
5	信田伊知郎			○			
6	下村　明子					○	
7	高田　士嗣	○	○				
8	坂本　清則	○					○
9	服部　庄三	○		○		○	○
10	早川　政人	○	○	○			○
11	坂野　清治	○	○				
12	松原　　誠		○				○
13	三井　秀和	○	○				○
14	吉田　一誠				○		
15							
16							
	計	8	9	4	1	3	7

※お知らせ

2013/14 年度ＢＦデレゲート（ＢＦ代表）募集の案内が来ております。募集期限は 2012 年 11 月１日までに、完成した申請書式が区理事に届いていることです。ご希望の方は西日本区ホームページ（下記ＵＲＬ）にアクセスして募集要綱をご確認ください。

http://www.ys-west.or.jp/5iinkaidayori.files/2012-2013/fund/index.html

GRAMPUS
Since 31st. August.1992
Japan

INTERNATIONAL
since 1922